


事業番号	02 04 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分） 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	広報事業費	部局	企画振興部	課・室	広報県民課
		実施期間	S24～	E-mail	koho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	6-2 信州のブランド力向上と発信				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 様々な媒体を活用して広報活動を行う 1 印刷媒体（「広報ながのけん」の新聞掲載、冊子配布） 4 その他媒体（CATV） 2 電波媒体（テレビ・ラジオ広報番組、スポット） 5 会見場の運営 3 インターネット 6 地方行財政等の情報収集									
	【目指す姿】 県の施策やお知らせ等を県民をはじめとする多くの皆様に伝達することにより、県民生活の向上に寄与するとともに、開かれた県政の推進を図る									
	【実施内容】 印刷媒体や電波媒体等、様々な媒体を活用して県政の情報発信を行う など									
	指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]									
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度
1	インターネット広告クリック数	-	8,411	12,249↗	7,500	達成		前年度繰越	0	0
2	ツイッターフォロワー数	44,777	46,135↗	49,450↗	48,000	達成		現計予算	141,881	130,881
3								合計(A)	141,881	130,881
4								うち一般財源	135,376	124,380
							決 算 額(B)	139,755	127,850	
							職員数(人)	6	6	
成果指標設定理由	・県の施策や情報を県民に周知するため、各媒体を活用し、県民が情報を受け取る機会を可能な限り多くしていく必要がある。 ①インターネット広告はクリック数が多いほど情報が周知されることから、広告テーマごとのクリック数を成果指標に設定。（目標値：H30は2テーマ、R1は4テーマを広告し、その平均値を設定） ②ツイッターはフォロワー数が多いほど情報が拡散することから、ツイッターフォロワー数を成果指標に設定。									
達成状況の分析	①予算内で目標クリック数達成を見込め、かつ、ターゲットにリーチする媒体を選定したため。またクリックしたくなるようなコピー、イラストのバナー広告制作に注力したため。 ②県政情報の継続的な発信を行ったため。また令和元年東日本台風により防災情報の発信ツールとしての需要が高まったため。									

主な取組	✓ 様々な広報媒体を活用した県民への情報提供		
	○広報ながのけんの発行 ・令和元年度から冊子についてはカラー16頁に変更（H30：モノクロ8頁+カラー8頁） ・冊子版を年2回（約81万戸に配布）、新聞版を年2回（日刊13紙、7段）発行		
	○テレビによる広報 ・特別番組を民放4局（abn, SBC, TSB, NBS）で放送 ・テレビCM放送（民放4局×各1テーマ） ・県政広報ケーブルテレビ番組「信州のチカラ」を放送（3テーマ×15分）		
	○ラジオによる広報 ・SBCラジオ（30分番組）で年4回、FM長野（10分番組）で毎週金曜日に放送 ・SBCラジオスポット（40秒または20秒）を年472回、FM長野のお知らせ（20秒）を年96回放送		
○ホームページによる広報 ・令和元年東日本台風の際、公式HPのトップページを災害情報専用ページへ切り替え、被災者支援情報を優先して発信 ・ツイッターを用いて、県政情報や報道発表、災害関連情報などを平日の毎日発信 ・インターネット広告（グーグルやヤフーのネットワーク広告、Facebookやtwitterの広告）を用いて、県公式HPに誘導し、県政情報を発信			

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	課 題 等	今後の方向性
	広報媒体の一層の充実に加え、多様な層に適した方法で、県政情報を発信する必要がある。	各媒体の特性に応じた効果的な発信を行い、県民の県政への理解と関心を幅広く高める。 特に、広報誌についてはテレビCM、インターネット広告と内容を連動させ、ターゲットに応じた発信を実施する。

事業番号 02 04 01 細事業一覧（令和元年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	広報事業費	部局	企画振興部	課・室	広報県民課
-----	-------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
1	県政全般・重点施策の情報発信		116,548 千円	105,873 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	広報ながのけんの発行	直接	・広報ながのけんを発行 【発行回数4回（冊子2回（カラー16頁、約81万戸に配布）、新聞掲載2回（日刊13紙、7段））】	
2	テレビ広報番組スポットの放送	直接	・県内民放4局で県政の重要なテーマを分かりやすく伝える番組を放送 【放送枠等を調整し年間10回放送（abn: 2回, SBC: 1回, TSB: 6回, NBS: 1回）】 ・県内民放4局において県からのお知らせ（テレビスポット）を放送 【民放4局×各1テーマ】	
3	ラジオ広報番組スポットの放送	直接	・県内民放2局において県の施策や話題、情報を紹介するラジオ番組を放送 【AM年4回、FM毎週1回】 ・県内民放2局において県からのお知らせ（ラジオスポット）を放送 【AM平日の毎日（年472回）、FM毎週2回（年96回）】	
4	インターネットによる情報発信	委託	・公式ホームページの保守管理を実施 【トップページを災害情報専用ページへ切り替え、被災者支援情報を優先的に発信等】 ・ツイッターで県政情報や災害関連情報などを発信【12,227ツイート（令和元年度までの累計）、49,450フォロワー（令和元年度末）】 ・インターネット広告（グーグルやヤフーのネットワーク広告、Facebookやtwitterの広告）で、県政情報を発信 【4テーマで平均12,249クリック】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
2	地域ツールを活用した情報発信		2,300 千円	1,634 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	ケーブルテレビの放送	直接	・CATVで県政に関する情報を発信 【15分番組、制作回数3回、県内42局に配信】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
3	発信力の向上		2,462 千円	938 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	伝わる広報物作成強化事業	直接	・県広報物の発信力の向上を図るため、編集者・デザイナーなどの外部人材を活用 【広報アドバイザー依頼回数21回】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決 算	R 1 年度 決 算
4	パブリシティを活用した広報、情報収集等		18,445 千円	19,405 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	会場場運営、情報収集、事務経費	直接	・会見や資料提供等を活用し、取材者への対応を実施 ・行政情報サービス「iJAMP」や信毎DBを利用し、情報収集を実施	